
















鏡視下腱板修復術を受けられる患者さんへ

患者氏名：

主治医：

受け持ち看護師：

項目	入院	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	手術後1日目	手術後2～6日目	手術後7～13日目	術後14日目 退院
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術や術後の状態について理解し不安なことや疑問点は質問することができる 感染予防行動（手洗い・うがい・口腔ケア・シャワー等）がとれる 疼痛緩和の処置を受けることで疼痛が緩和したと言える 	<ul style="list-style-type: none"> 手術の準備が整っている 	<ul style="list-style-type: none"> 自覚的な症状を医療者に伝えることができる 疼痛増強時に報告ができ、疼痛緩和の処置を受けることができる 肩の装具を装着し、良肢位（肩関節にとって良い体位）を保つことができる 感染予防行動（傷のセルフチェック、口腔や傷口の清潔の保持）がとれる 			<ul style="list-style-type: none"> 退院後の注意点を理解し不安なことや疑問点は質問することができる 	<ul style="list-style-type: none"> 異常があるときは、早めに連絡し受診する事ができる 退院後の注意点を守ることができる 創部に感染所見がない
治療・薬剤（点滴・内服） 処置 リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 現在内服しているお薬は医師の指示に従って下さい 痛み止めが必要なときは申し出てください 	<ul style="list-style-type: none"> 指示された薬のみ内服します ご家族と一緒に手術室へ行きます 病棟で点滴を始めます 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴があります 心電図モニターをつけます 血栓予防に弾性ストッキングとフットポンプをつけます 肩の装具を装着します 抗生剤を点滴します 機械で手術した肩を冷やします 	<ul style="list-style-type: none"> 抗生剤の点滴があります 傷口が見えるフィルム剤を貼付します 飲んでいた薬を再開します 鎮痛剤の内服が始まります 	<ul style="list-style-type: none"> フィルム剤は必要時に張り替えます 手術後11日～14日に抜糸します 肩の装具のつけ外しの練習を看護師と一緒にいきます 		<ul style="list-style-type: none"> 内服薬がある場合は継続して内服します 定期的な外来受診や、リハビリテーションを継続します
検査	<ul style="list-style-type: none"> 採血やレントゲン撮影がある場合があります 	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません 		<ul style="list-style-type: none"> 朝食前に採血があります 		<ul style="list-style-type: none"> 採血があります 	<ul style="list-style-type: none"> 外来受診時に必要に応じて採血やレントゲン撮影を行います
活動・安静度	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません 転倒予防のため必ず踵のある靴を履きましょう タバコを吸ってはいけません 		<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静です 寝返りや頭を挙げることはできませんので姿勢を変えたいときはナースコールでお呼びください 	<ul style="list-style-type: none"> 尿管を抜いたら、看護師が確認し歩行ができます 常に肩の装具を装着してください 			<ul style="list-style-type: none"> 医師が指示する期間は、常時肩の装具をつけて生活をします 手術した腕をついたり、手術した腕で重いものを持つことは避けましょう
食事	<ul style="list-style-type: none"> 昼食よりお部屋に配膳します 絶飲絶食の時間は麻酔科医師の診察後にお知らせします 	<ul style="list-style-type: none"> 麻酔科医の指定された時間まで水分（水・お茶のみ）を摂ることができます。絶飲絶食の時間をお守りください 	<ul style="list-style-type: none"> 絶食です 飲水は主治医の許可を得て開始します 	<ul style="list-style-type: none"> 食事が開始になります。 スプーンやフォークを使って健側で食事を摂取します 主食はおにぎりに変更することもできます 			<ul style="list-style-type: none"> バランスのよい食事を心がけましょう 
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 皮膚が弱い方や体に傷がある際はお知らせください 化粧やマニキュア等はおとして下さい シャワーは手術前日までにしてください。介助が必要な方は介助します 		<ul style="list-style-type: none"> ベッド上で看護師が口腔ケアを行います 	<ul style="list-style-type: none"> 体拭きを行います 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の許可があれば、術後2日程度で創部を保護し、介助のもとシャワーに入れます 体拭きとシャワーは看護師と一緒に計画をたてて行います 		<ul style="list-style-type: none"> 着替え、シャワー時などは介助者に介助してもらいながら良肢位を保ちましょう 
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 		<ul style="list-style-type: none"> 尿管は入れたままです 便意があるときは看護師にお知らせください 	<ul style="list-style-type: none"> 尿管を抜きます 初回歩行は看護師と行います 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 		
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> 病棟クラーク（事務職員）が病棟の案内を行います クリニカルパスに沿って手術前オリエンテーションを行います 主治医から手術説明、麻酔科医から麻酔の説明があります。手術説明は家族同伴で行いますので、そのまま帰らずにお部屋でお待ち下さい 手術に必要な同意書を記入し、看護師に提出してください <p>【ご家族の方へ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 病室へ入室の際は、部屋の前で手指消毒をお願いします 	<ul style="list-style-type: none"> 化粧をしてはいけません 指輪、義歯、コンタクトレンズ、時計、ピアス等の貴金属類や湿布を外してください 手術衣に着替えて肺塞栓症予防のための弾性ストッキングを履きます トイレを済ませストレッチャーに乗り、3階の手術室へ移動します ご家族は、手術入室前までには直接病棟へお越しください 	<ul style="list-style-type: none"> 主治医より、患者・家族へ手術の経過について説明します 手の痺れや感覚が鈍い時、手先が動かしにくい時はすぐに看護師にお知らせください その他、気になる症状があればすぐにナースコールで伝えましょう 痛みがあるときは軽い痛みでも痛み止めを使いますのでナースコールでお知らせください 	<ul style="list-style-type: none"> 肩にとって良い体位を保つことができるように説明します 	<ul style="list-style-type: none"> パンフレットに沿って退院後の生活について説明します 	<ul style="list-style-type: none"> 病棟クラーク（事務職員）が会計票、看護師が預っている内服薬を病室までお持ちします。病室でお待ちください 退院後初回再診日まで、不明な点、不安な事がありましたら下記連絡先に電話してください <p>◎平日（火・水・金）8時～16時 整形外科外来 (0985) 85-9885 ◎時間外、土、日、祝祭日 2階東病棟 (0985) 85-1743</p> 	
手術の準備物品	<ul style="list-style-type: none"> 手術前日までに以下の物品を準備してください。自宅で手足の爪切りをしてきてください T字帯1枚（1階のローションに売っています）、スプーンやフォーク、ストロー、ペットボトルのお水、シャワー浴で足を洗うための柄つきブラシ、2Lの四角で固いペットボトル（シャワーで使用します） 手術日より、病衣借用が必要です（1日80円）ので、専用の申込用紙に記入し入院総合案内受付に提出してください。使用しなくなった場合、使用中止の手続きが必要ですので看護師へ申し出てください 手術後はリハビリテーションが始まりますので、かかとのある履き慣れた運動靴や動きやすいスポンを準備してください 						

この経過表は入院から退院までのおおよその経過をお知らせするものです。諸所の理由で経過通りにいかない場合もありますことをご了承ください。

宮崎大学医学部附属病院